

6 機能

カメラ I/F ユニットで使用できる機能の詳細，および設定方法について説明します。
本書には，Canon 製品を使用するための機能について記載しています。

6.1 カメラ I/F ユニットの機能一覧（Canon 編）

本書に記載するカメラ I/F ユニットで使用できる機能の一覧を示します。

機能名称	内容	バージョン	参照先
Canon 録画制御機能（SD カード）	Canon 製品に挿入した SD カードへの録画（開始 / 停止）を制御します。	S/W バージョン E 以降で使用可能	 160 ページ
Canon アップロード制御機能	Canon 製品からサーバへの映像などのアップロードを制御します。	S/W バージョン E 以降で使用可能	 174 ページ

S/W バージョンの確認方法： 12 ページ S/W バージョンの確認方法

MEMO

6.2 Canon 録画制御機能（SD カード）

Canon 製品に挿入した SD カードへの録画（開始 / 停止）を制御します。



・シーケンサから録画を制御可能！

制約事項

- ・対象のネットワーク機器（同じ機器番号）に対して、以下の機能を実行している場合（実行中）、Canon 録画制御機能（SD カード）による制御指令を発行することができません。指令を発行するには、実行中の機能の完了を待つか、または実行中の機能を中止させる処理が必要です。

< Canon 録画制御機能（SD カード）と排他的に実行される機能 >

- 時計設定機能（※1）
- 時計確認機能 / 応答確認機能（※1）
- HTTP リクエスト送信機能（GET）[サイクリック]（※1）
- HTTP リクエスト送信機能（GET）[トランジェント]（※1）
- HTTP リクエスト送信機能（POST）（※1）
- 復旧確認機能（ONVIF 対応機器に対して、機器異常発生中に自動実行）（※1）
- イベント受信機能（自動実行される購読要求処理のみ対象、購読更新処理は対象外）（※1）
- Canon アップロード制御機能
- 機器固有制御機能（※2）

（※1）機能の詳細は、ユーザーズ マニュアル（詳細編）[50CM-D180206] を参照してください。

（※2）カメラ I/F ユニットは、ユーザーズ マニュアル（詳細編）、および本書に記す機能以外にも、ネットワーク機器を制御するための様々な機能を実装しています。対象機器や使用方法については、裏表紙に記載のお問い合わせ先へご照会ください。

- ・録画データのファイル名を指定することはできません。
- ・録画データは数秒ごとの複数のファイルに分割されて保存されます。

Point

- ・録画ファイルは、mov 形式（QuickTime）で保存されます。

使用デバイス (RX, RY, RWr, RWw)

Canon 録画制御機能 (SD カード) は、以下のリモート入出力信号、リモート レジスタを使用します。

デバイス (※1)	名称	内容
RXn0	ユニット READY	ON : ユニット起動完了 OFF : ユニット起動中
RX(n+2)0~F	機器異常 (機器 1 ~ 16)	ON : 機器との接続エラー発生 OFF : 機器との接続エラーなし
RX(n+3)0~F	制御 BUSY (機器 1 ~ 16)	ON : 機器制御中 OFF : 機器制御指令可能
RX(n+4)0~F	制御完了 (機器 1 ~ 16)	ON : 機器制御完了 OFF : 機器制御中 / 制御指令なし
RX(n+5)0~F	制御完了状態 (機器 1 ~ 16)	ON : 異常完了 OFF : 正常完了
RY(n+3)0~F	制御指令 (機器 1 ~ 16)	OFF → ON : 制御指令 ON → OFF : 制御終了 (デバイス クリア)
RWr(n+1)0~F	制御エラーコード (機器 1 ~ 16)	0000H : エラーなし (正常完了) 0604H : BUSY 中指令 0606H : 機器未登録 06EBH : BASIC 認証エラー 06EEH : 機器応答異常 (DIGEST 認証エラーを含むエラー応答) 06F4H : 応答タイムアウト 06F6H : 接続タイムアウト 06FAH : 設定パラメータ異常
RWr(n+2)0~F	機器応答データ 1 (機器 1 ~ 16)	ステータス コード
RWw(n+1)0~F	制御機能選択 (機器 1 ~ 16)	120BH : Canon 録画制御機能 (SD カード)
RWw(n+2)0~F	制御パラメータ 1 (機器 1 ~ 16)	動作選択 0000H : 録画停止 0001H : 録画開始

(※1) n は CC IE Field 構成設定により、カメラ I/F ユニットに割り付けられた先頭アドレスです。

制約事項

Canon 録画制御機能 (SD カード) は、以下のリモート レジスタをシステムで使用します。
 Canon 録画制御機能 (SD カード) の処理中に、格納された内容が変更される場合があります。
 また、制御指令 [RY(n+3)m] を OFF させると、格納された内容は、すべてクリア (0000H) されます。
 - 機器応答データ 2 [RWr(n+3)m]
 - 機器応答データ 3 [RWr(n+4)m]
 - HTTP レスポンス データ [RWr(n+3×m+10)0 ~ (n+3×m+12)F]
 ※ 次ページ以降に示す動作タイミングの説明には、以上のリモート レジスタを記載していません。



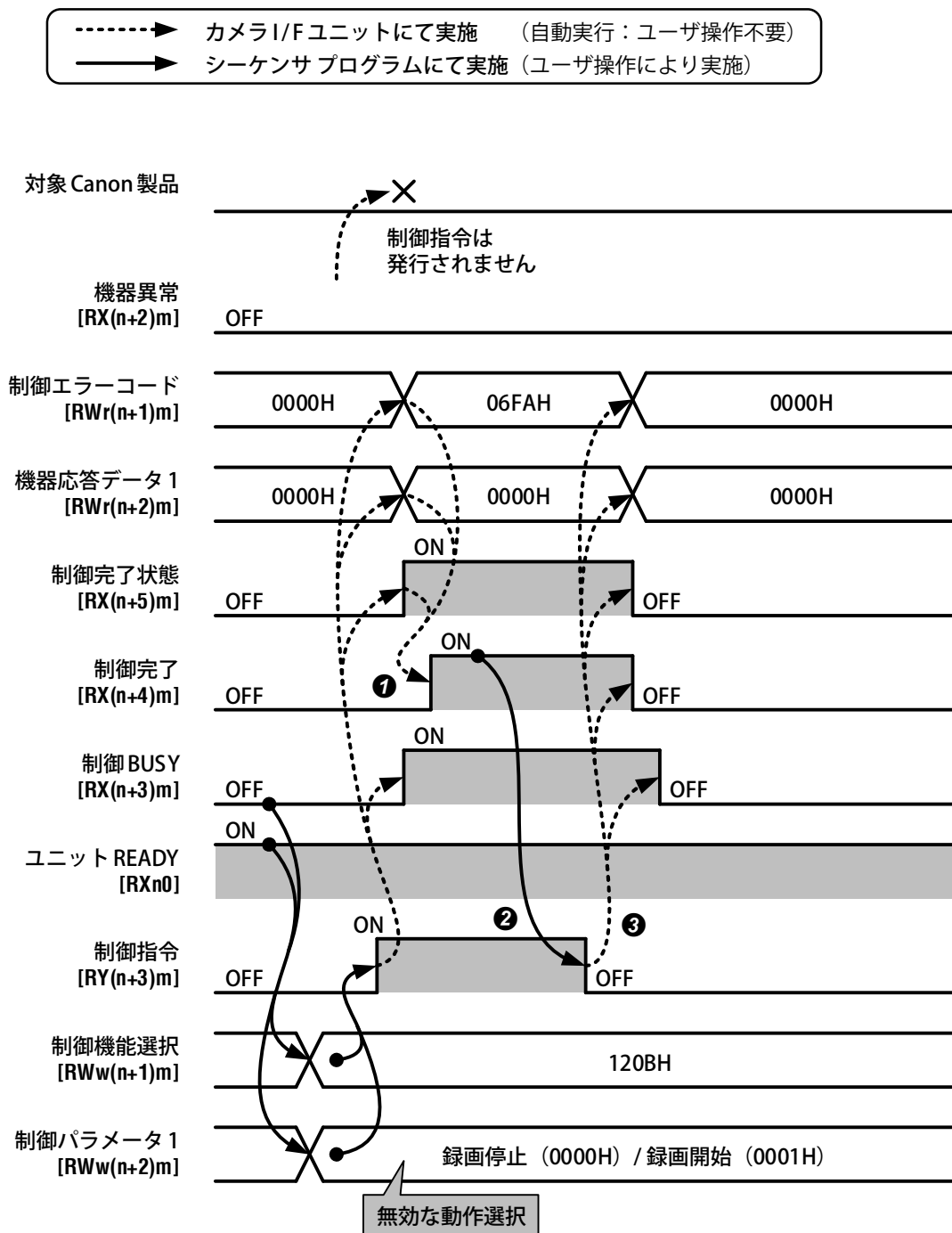
- ・ n は CC IE Field 構成設定により、カメラ I/F ユニットに割り付けられた先頭アドレスです。
- ・ m は機器番号 1 ～ 16 に対応する値で、0 ～ F を表します。例えば、機器 13 に対応する m は、C です。
例えば、ECLEF-NV1G-04 の場合、登録可能なネットワーク機器は、最大 4 台のため、m は 0 ～ 3 となります。

- ① ユニット READY [RXn0] が ON，制御 BUSY [RX(n+3)m] が OFF であることを確認し，以下のリモート レジスタに値を設定します。
 - ・ 制御機能選択 [RWw(n+1)m] : 120BH (Canon 録画制御機能 (SD カード))
 - ・ 制御パラメータ 1 [RWw(n+2)m] : 動作選択 (録画停止 = 0000H, 録画開始 = 0001H)
- ② 制御指令 [RY(n+3)m] を ON させると，制御 BUSY [RX(n+3)m] が ON になり，対象の Canon 製品へ SD カードへの録画を制御 (録画開始 / 録画停止) する指令が発行されます。
- ③ 対象の Canon 製品から，制御指令に対する正常完了応答を受け取ると，以下のようにリモート入力信号の状態，リモート レジスタの値が更新されます。
 - ・ 制御エラーコード [RWr(n+1)m] : 0000H (エラーなし)
 - ・ 機器応答データ 1 [RWr(n+2)m] : 200 (00C8H) (ステータス コード : OK)
 - ・ 制御完了 [RX(n+4)m] : ON
 - ・ 制御完了状態 [RX(n+5)m] : OFF
- ④ 制御完了 [RX(n+4)m] の ON を確認し，制御指令 [RY(n+3)m] を OFF させます。
- ⑤ 制御指令 [RY(n+3)m] を OFF させると，以下のようにリモート入力信号の状態，リモート レジスタの値が，すべてクリア (OFF / 0000H) されます。
 - ・ 制御エラーコード [RWr(n+1)m] : 0000H
 - ・ 機器応答データ 1 [RWr(n+2)m] : 0000H
 - ・ 制御完了 [RX(n+4)m] : OFF
 - ・ 制御完了状態 [RX(n+5)m] : OFF
 - ・ 制御 BUSY [RX(n+3)m] : OFF (次の制御指令を受け付け可能となった時点で OFF になります。)

Point

本機能を使用して，Canon 製品で録画を行うためには，対象の Canon 製品に SD カードを挿入しておく必要があります。

■ 無効な動作選択を指定した場合（異常系）



- ・ n は CC IE Field 構成設定により、カメラ I/F ユニットの割り付けられた先頭アドレスです。
- ・ m は機器番号 1 ～ 16 に対応する値で、0 ～ F を表します。例えば、機器 13 に対応する m は、C です。
例えば、ECLEF-NV1G-04 の場合、登録可能なネットワーク機器は、最大 4 台のため、m は 0 ～ 3 となります。

① 制御指令 [RY(n+3)m] を ON させると、制御 BUSY [RX(n+3)m] が ON になります。

制御パラメータ 1 [RWw(n+2)m] に設定範囲外の値を設定している場合、以下のようにリモート入力信号の状態、リモートレジスタの値が更新されます。

- ・ 制御エラーコード [RWr(n+1)m] : 06FAH (設定パラメータ異常)
- ・ 機器応答データ 1 [RWr(n+2)m] : 0000H
- ・ 制御完了 [RX(n+4)m] : ON
- ・ 制御完了状態 [RX(n+5)m] : ON

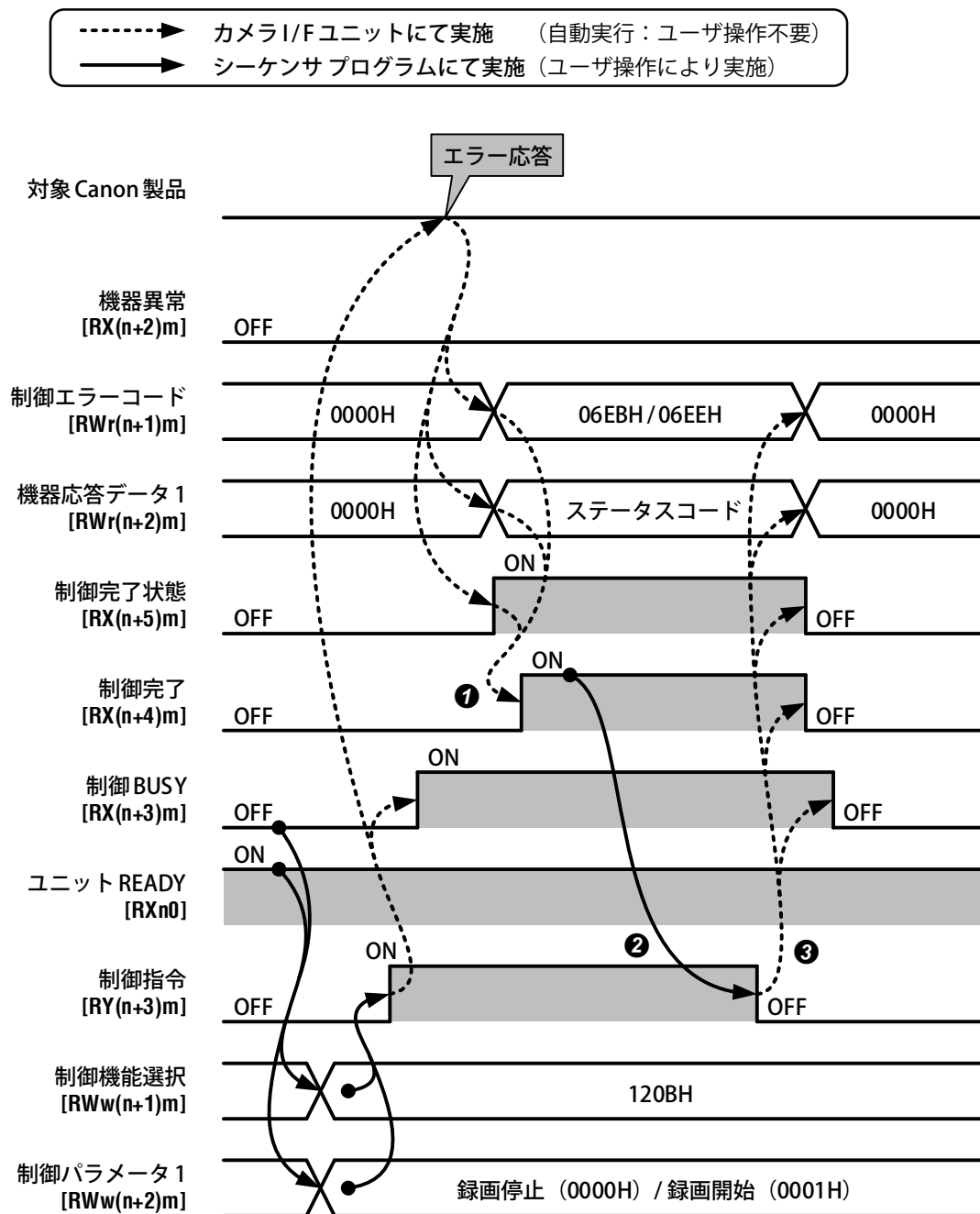
このとき、対象の Canon 製品へ録画制御指令は発行されません。

② エラーの内容を確認し、制御指令 [RY(n+3)m] を OFF させます。なお、エラーの発生は、制御完了 [RX(n+4)m] が ON になった時点で、制御完了状態 [RX(n+5)m] が ON していることで判断します。このとき、制御エラーコード [RWr(n+1)m] に格納されているエラーコードにより、エラーの内容を確認できます。

③ 制御指令 [RY(n+3)m] を OFF させると、以下のようにリモート入力信号の状態、リモートレジスタの値が、すべてクリア (OFF / 0000H) されます。

- ・ 制御エラーコード [RWr(n+1)m] : 0000H
- ・ 機器応答データ 1 [RWr(n+2)m] : 0000H
- ・ 制御完了 [RX(n+4)m] : OFF
- ・ 制御完了状態 [RX(n+5)m] : OFF
- ・ 制御 BUSY [RX(n+3)m] : OFF (次の制御指令を受け付け可能となった時点で OFF になります。)

■ Canon 製品からエラー応答が返る場合（異常系）



- n は CC IE Field 構成設定により、カメラ I/F ユニットに割り付けられた先頭アドレスです。
- m は機器番号 1 ～ 16 に対応する値で、0 ～ F を表します。例えば、機器 13 に対応する m は、C です。
例えば、ECLEF-NV1G-04 の場合、登録可能なネットワーク機器は、最大 4 台のため、m は 0 ～ 3 となります。

❶ Canon 製品の仕様や設定によって、送信した指令に対してエラー応答が返る場合、以下のようにリモート入力信号の状態、リモートレジスタの値が更新されます。

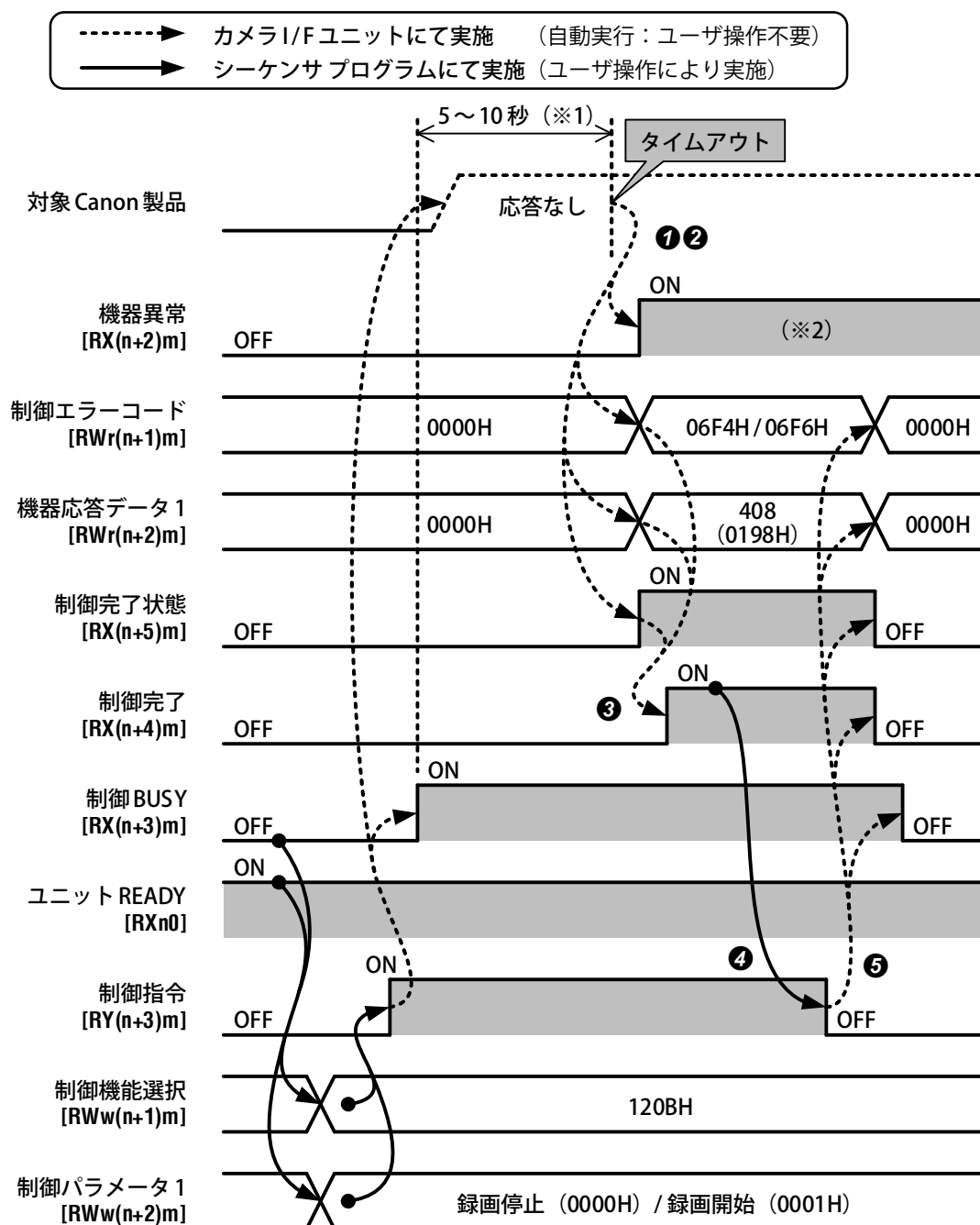
- 制御エラーコード [RWr(n+1)m] : 06EBH (BASIC 認証エラー：BASIC 認証が必要な機器に対して認証に失敗),
06EEH (DIGEST 認証エラーを含むエラー応答)
- 機器応答データ 1 [RWr(n+2)m] : ステータスコード (192 ページ HTTP ステータスコード一覧)
- 制御完了 [RX(n+4)m] : ON
- 制御完了状態 [RX(n+5)m] : ON

❷ エラーの内容を確認し、制御指令 [RY(n+3)m] を OFF させます。なお、エラーの発生は、制御完了 [RX(n+4)m] が ON になった時点で、制御完了状態 [RX(n+5)m] が ON していることで判断します。このとき、制御エラーコード [RWr(n+1)m] に格納されているエラーコードにより、エラーの内容を確認できます。

❸ 制御指令 [RY(n+3)m] を OFF させると、以下のようにリモート入力信号の状態、リモートレジスタの値が、すべてクリア (OFF / 0000H) されます。

- 制御エラーコード [RWr(n+1)m] : 0000H
- 機器応答データ 1 [RWr(n+2)m] : 0000H
- 制御完了 [RX(n+4)m] : OFF
- 制御完了状態 [RX(n+5)m] : OFF
- 制御 BUSY [RX(n+3)m] : OFF (次の制御指令を受け付け可能となった時点で OFF になります。)

■ Canon 製品から応答がない場合（異常系）



(※1) Canon 製品の接続状態や設定によって、タイムアウト判定されるまでの時間が変わります。

(※2) 接続タイムアウトエラーが発生した場合、機器異常 [RX(n+2)m] が ON になります。

応答タイムアウトエラーが発生した場合、機器異常 [RX(n+2)m] は変化しません。

- ・ n は CC IE Field 構成設定により、カメラ I/F ユニットに割り付けられた先頭アドレスです。
- ・ m は機器番号 1 ～ 16 に対応する値で、0 ～ F を表します。例えば、機器 13 に対応する m は、C です。
例えば、ECLEF-NV1G-04 の場合、登録可能なネットワーク機器は、最大 4 台のため、m は 0 ～ 3 となります。

- ① 制御 BUSY [RX(n+3)m] の ON から 5 秒経過した時点で、ソケットの接続ができていない場合、この時点でタイムアウトエラー（接続タイムアウト）となります。
- ② ソケットの接続に成功した場合、対象の Canon 製品へ録画制御指令を発行します。
制御指令に対する応答がない場合、タイムアウトエラー（応答タイムアウト）となります。
- ③ タイムアウトエラー発生時は、以下のようにリモート入力信号の状態、リモート レジスタの値が更新されます。
 - ・ 制御エラーコード [RWr(n+1)m] : 06F6H（接続タイムアウト）、06F4H（応答タイムアウト）
 - ・ 機器応答データ 1 [RWr(n+2)m] : 408（0198H）（ステータス コード：Request Timeout）
 - ・ 制御完了 [RX(n+4)m] : ON
 - ・ 制御完了状態 [RX(n+5)m] : ON
 - ・ 機器異常 [RX(n+2)m] : ON（接続タイムアウト）、変化なし（応答タイムアウト）
- ④ エラーの内容を確認し、制御指令 [RY(n+3)m] を OFF させます。なお、エラーの発生は、制御完了 [RX(n+4)m] が ON になった時点で、制御完了状態 [RX(n+5)m] が ON していることで判断します。このとき、制御エラーコード [RWr(n+1)m] に格納されているエラーコードにより、エラーの内容を確認できます。
- ⑤ 制御指令 [RY(n+3)m] を OFF させると、以下のようにリモート入力信号の状態、リモート レジスタの値が、すべてクリア（OFF / 0000H）されます。
 - ・ 制御エラーコード [RWr(n+1)m] : 0000H
 - ・ 機器応答データ 1 [RWr(n+2)m] : 0000H
 - ・ 制御完了 [RX(n+4)m] : OFF
 - ・ 制御完了状態 [RX(n+5)m] : OFF
 - ・ 制御 BUSY [RX(n+3)m] : OFF（次の制御指令を受け付け可能となった時点で OFF になります。）

Point

ONVIF 機能を有効として登録している機器に対しては、機器異常 [RX(n+2)m] が ON している期間、定期的に復旧確認機能が実行され、対象機器との正常な通信を確認できた時点で、自動的に機器異常 [RX(n+2)m] が OFF します。

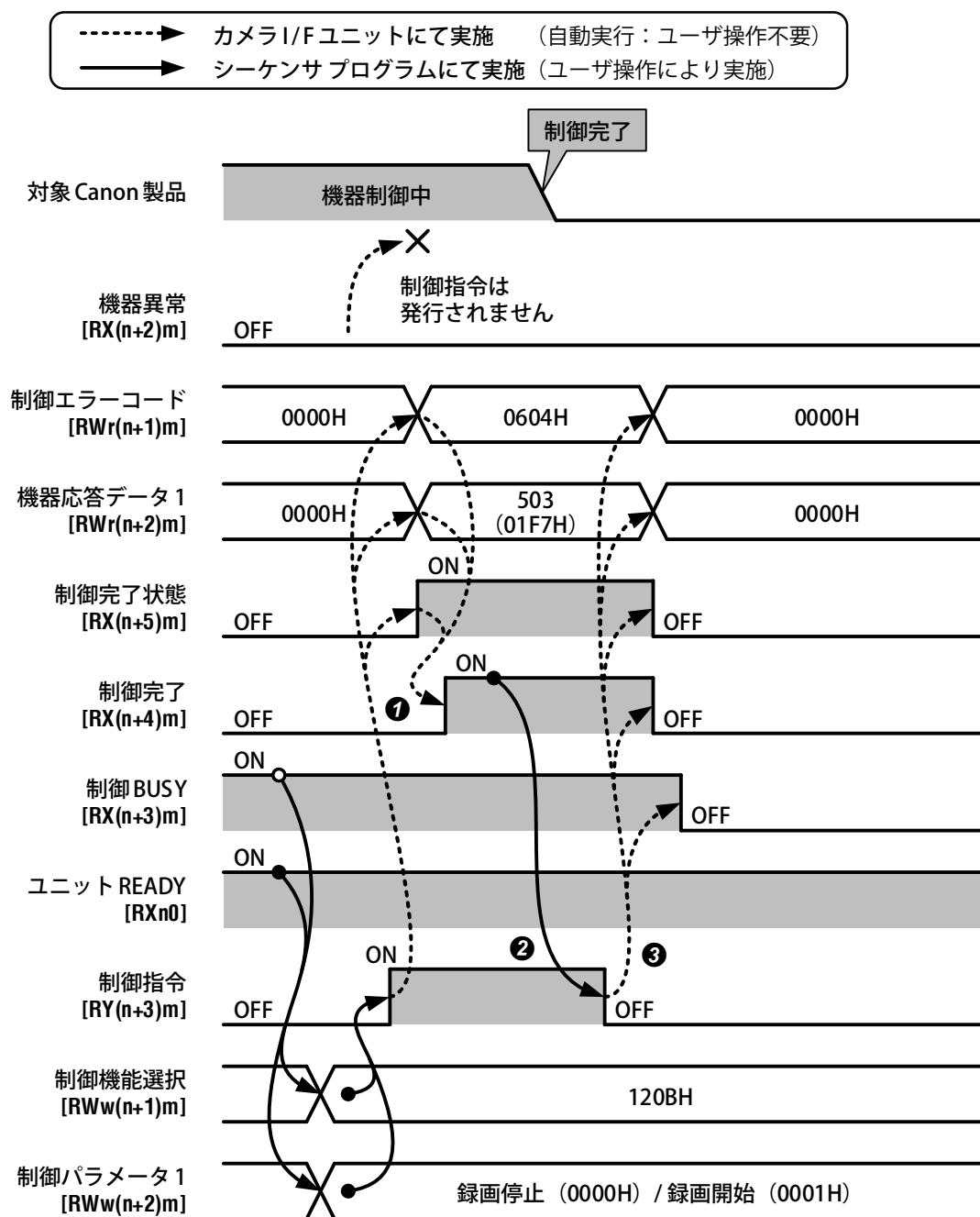
📖 ユーザーズ マニュアル（詳細編）[50CM-D180206] 復旧確認機能

ONVIF 機能を無効として登録している機器については、復旧確認機能が動作しないため、手動で機器異常 [RX(n+2)m] を OFF させる必要があります。

📖 ユーザーズ マニュアル（詳細編）[50CM-D180206] HTTP リクエスト送信機能（GET）[サイクリック]

※ Canon 録画制御機能（SD カード）を正常完了させることで、機器異常 [RX(n+2)m] を OFF にできます。

■ 制御 BUSY [RX(n+3)m] が ON の状態で、制御指令 [RY(n+3)m] を ON した場合（異常系）



- ・ n は CC IE Field 構成設定により、カメラ I/F ユニットの割り付けられた先頭アドレスです。
- ・ m は機器番号 1 ～ 16 に対応する値で、0 ～ F を表します。例えば、機器 13 に対応する m は、C です。
例えば、ECLEF-NV1G-04 の場合、登録可能なネットワーク機器は、最大 4 台のため、m は 0 ～ 3 となります。

❶ 制御 BUSY [RX(n+3)m] が ON の状態で、制御指令 [RY(n+3)m] を ON させると、以下のようにリモート入力信号の状態、リモートレジスタの値が更新されます。

- ・ 制御エラーコード [RWr(n+1)m] : 0604H (BUSY 中指令)
- ・ 機器応答データ 1 [RWr(n+2)m] : 503 (01F7H) (ステータスコード : Service Unavailable)
- ・ 制御完了 [RX(n+4)m] : ON
- ・ 制御完了状態 [RX(n+5)m] : ON

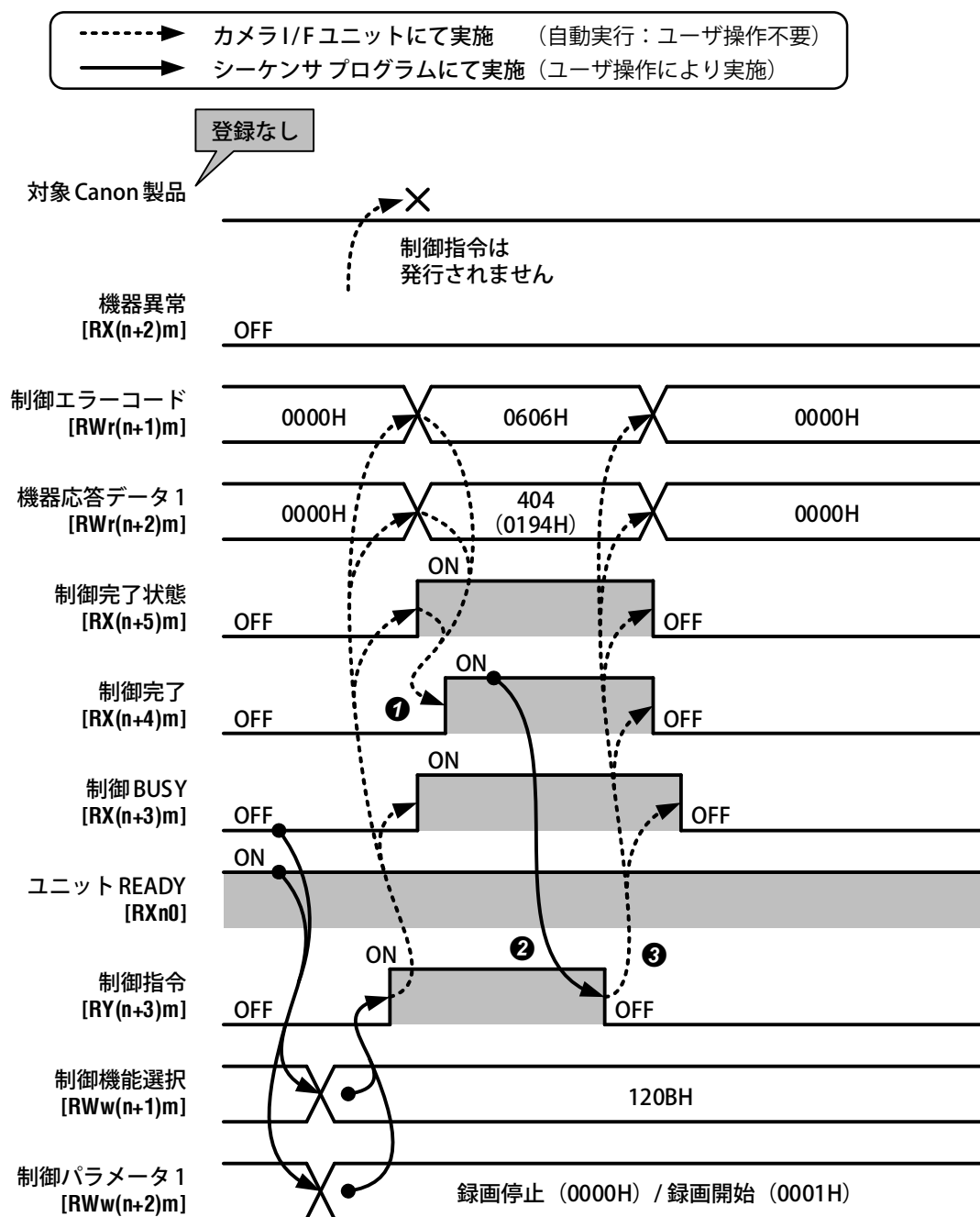
このとき、対象の Canon 製品へ録画制御指令は発行されません。

❷ エラーの内容を確認し、制御指令 [RY(n+3)m] を OFF させます。なお、エラーの発生は、制御完了 [RX(n+4)m] が ON になった時点で、制御完了状態 [RX(n+5)m] が ON していることで判断します。このとき、制御エラーコード [RWr(n+1)m] に格納されているエラーコードにより、エラーの内容を確認できます。

❸ 制御指令 [RY(n+3)m] を OFF させると、以下のようにリモート入力信号の状態、リモートレジスタの値が、すべてクリア (OFF / 0000H) されます。

- ・ 制御エラーコード [RWr(n+1)m] : 0000H
- ・ 機器応答データ 1 [RWr(n+2)m] : 0000H
- ・ 制御完了 [RX(n+4)m] : OFF
- ・ 制御完了状態 [RX(n+5)m] : OFF
- ・ 制御 BUSY [RX(n+3)m] : OFF (次の制御指令を受け付け可能となった時点で OFF になります。)

■ ネットワーク機器が登録されていない場合（異常系）



- ・ n は CC IE Field 構成設定により、カメラ I/F ユニットの割り付けられた先頭アドレスです。
- ・ m は機器番号 1 ～ 16 に対応する値で、0 ～ F を表します。例えば、機器 13 に対応する m は、C です。
例えば、ECLEF-NV1G-04 の場合、登録可能なネットワーク機器は、最大 4 台のため、m は 0 ～ 3 となります。

❶ 対象の機器番号にネットワーク機器が登録されていない場合、制御指令 [RY(n+3)m] を ON させると、以下のようにリモート入力信号の状態、リモートレジスタの値が更新されます。

- ・ 制御エラーコード [RWr(n+1)m] : 0606H (機器未登録)
- ・ 機器応答データ 1 [RWr(n+2)m] : 404 (0194H) (ステータスコード : Not Found)
- ・ 制御完了 [RX(n+4)m] : ON
- ・ 制御完了状態 [RX(n+5)m] : ON

このとき、対象の Canon 製品へ録画制御指令は発行されません。

❷ エラーの内容を確認し、制御指令 [RY(n+3)m] を OFF させます。なお、エラーの発生は、制御完了 [RX(n+4)m] が ON になった時点で、制御完了状態 [RX(n+5)m] が ON していることで判断します。このとき、制御エラーコード [RWr(n+1)m] に格納されているエラーコードにより、エラーの内容を確認できます。

❸ 制御指令 [RY(n+3)m] を OFF させると、以下のようにリモート入力信号の状態、リモートレジスタの値が、すべてクリア (OFF / 0000H) されます。

- ・ 制御エラーコード [RWr(n+1)m] : 0000H
- ・ 機器応答データ 1 [RWr(n+2)m] : 0000H
- ・ 制御完了 [RX(n+4)m] : OFF
- ・ 制御完了状態 [RX(n+5)m] : OFF
- ・ 制御 BUSY [RX(n+3)m] : OFF (次の制御指令を受け付け可能となった時点で OFF になります。)

6.3 Canon アップロード制御機能

Canon 製品からサーバへの映像などのアップロードを制御します。



- ・シーケンサから録画を制御可能！
- ・GOT へのライブ映像の配信を制御可能！

制約事項

- ・対象のネットワーク機器（同じ機器番号）に対して、以下の機能を実行している場合（実行中）、Canon アップロード制御機能による制御指令を発行することができません。指令を発行するには、実行中の機能の完了を待つか、または実行中の機能を中止させる処理が必要です。

＜Canon アップロード制御機能と排他的に実行される機能＞

- 時計設定機能（※1）
- 時計確認機能 / 応答確認機能（※1）
- HTTP リクエスト送信機能（GET）[サイクリック]（※1）
- HTTP リクエスト送信機能（GET）[トランジェント]（※1）
- HTTP リクエスト送信機能（POST）（※1）
- 復旧確認機能（ONVIF 対応機器に対して、機器異常発生中に自動実行）（※1）
- イベント受信機能（自動実行される購読要求処理のみ対象、購読更新処理は対象外）（※1）
- Canon 録画制御機能（SD カード）
- 機器固有制御機能（※2）

（※1）機能の詳細は、ユーザズ マニュアル（詳細編）[50CM-D180206] を参照してください。

（※2）カメラ I/F ユニットは、ユーザズ マニュアル（詳細編）、および本書に記す機能以外にも、ネットワーク機器を制御するための様々な機能を実装しています。対象機器や使用方法については、裏表紙に記載のお問い合わせ先へご照会ください。

- ・Canon アップロード制御機能を使用する場合は、Canon 製品に搭載された「外部入力デバイス 1」を使用することができません。未結線（オープン）状態で使用してください。
- ・対象機器 1 台に対して、Canon アップロード制御機能で制御できる動作は 1 つです。
例えば、Canon アップロード制御機能で NAS への録画を制御する場合、その Canon 製品に対して、GOT へのライブ映像の配信を制御することはできません。

Point

Canon アップロード制御機能で制御可能な操作（VB-H45 の例）

- ・SD カードへの録画制御（※1）
- ・NAS への録画制御
- ・GOT へのライブ映像の配信制御
- ・メール通報
- ・ネットワーク カメラ内蔵スピーカによる音声再生制御

（※1）通常は、Canon 録画制御機能（SD カード）を使用してください。

Canon アップロード制御機能により SD カードへの録画を制御する場合は、NAS への録画制御をはじめ、上記の制御を使用できません。

使用デバイス (RX, RY, RWr, RWw)

Canon アップロード制御機能は、以下のリモート入出力信号、リモートレジスタを使用します。

デバイス (※1)	名称	内容
RXn0	ユニット READY	ON : ユニット起動完了 OFF : ユニット起動中
RX(n+2)0~F	機器異常 (機器 1 ~ 16)	ON : 機器との接続エラー発生 OFF : 機器との接続エラーなし
RX(n+3)0~F	制御 BUSY (機器 1 ~ 16)	ON : 機器制御中 OFF : 機器制御指令可能
RX(n+4)0~F	制御完了 (機器 1 ~ 16)	ON : 機器制御完了 OFF : 機器制御中 / 制御指令なし
RX(n+5)0~F	制御完了状態 (機器 1 ~ 16)	ON : 異常完了 OFF : 正常完了
RY(n+3)0~F	制御指令 (機器 1 ~ 16)	OFF → ON : 制御指令 ON → OFF : 制御終了 (デバイス クリア)
RWr(n+1)0~F	制御エラーコード (機器 1 ~ 16)	0000H : エラーなし (正常完了) 0604H : BUSY 中指令 0606H : 機器未登録 06EBH : BASIC 認証エラー 06EEH : 機器応答異常 (DIGEST 認証エラーを含むエラー応答) 06F4H : 応答タイムアウト 06F6H : 接続タイムアウト 06FAH : 設定パラメータ異常
RWr(n+2)0~F	機器応答データ 1 (機器 1 ~ 16)	ステータス コード
RWw(n+1)0~F	制御機能選択 (機器 1 ~ 16)	120AH : Canon アップロード制御機能
RWw(n+2)0~F	制御パラメータ 1 (機器 1 ~ 16)	動作選択 0000H : アップロード停止 0001H : アップロード開始 0010H : 完全停止 (※2)

(※1) n は CC IE Field 構成設定により、カメラ I/F ユニットに割り付けられた先頭アドレスです。

(※2) イベント前バッファ、イベント後バッファは無効 (0 秒, 0 枚) となります。

制約事項

Canon アップロード制御機能は、以下のリモートレジスタをシステムで使用します。

Canon アップロード制御機能の処理中に、格納された内容が変更される場合があります。

また、制御指令 [RY(n+3)m] を OFF させると、格納された内容は、すべてクリア (0000H) されます。

- 機器応答データ 2 [RWr(n+3)m]

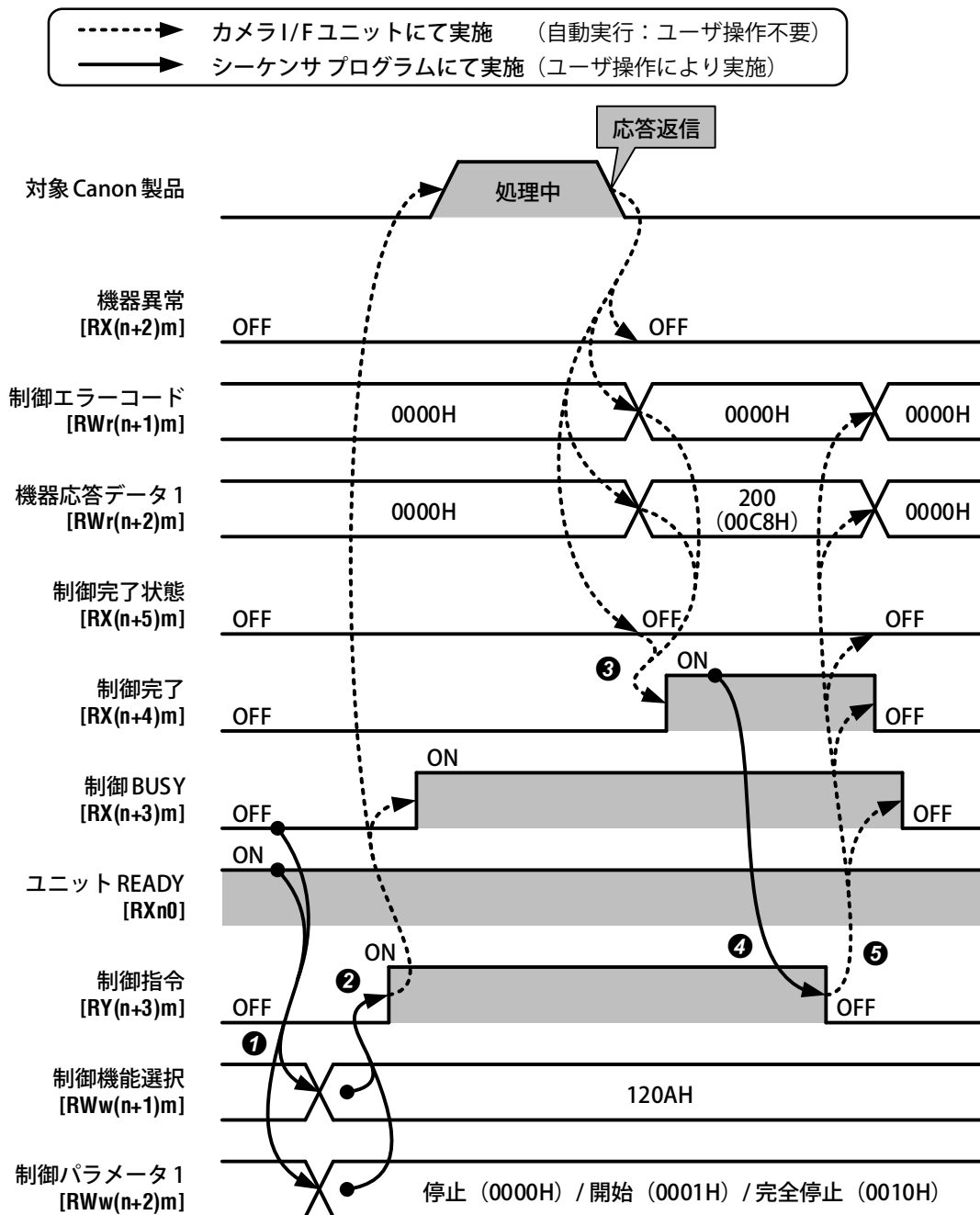
- 機器応答データ 3 [RWr(n+4)m]

- HTTP レスポンス データ [RWr(n+3×m+10)0 ~ (n+3×m+12)F]

※ 次ページ以降に示す動作タイミングの説明には、以上のリモートレジスタを記載していません。

動作タイミング

■ NAS への録画や GOT への映像配信を制御（開始 / 停止）する場合（正常系）



- ・ n は CC IE Field 構成設定により、カメラ I/F ユニットの割り付けられた先頭アドレスです。
- ・ m は機器番号 1 ～ 16 に対応する値で、0 ～ F を表します。例えば、機器 13 に対応する m は、C です。
例えば、ECLEF-NV1G-04 の場合、登録可能なネットワーク機器は、最大 4 台のため、m は 0 ～ 3 となります。

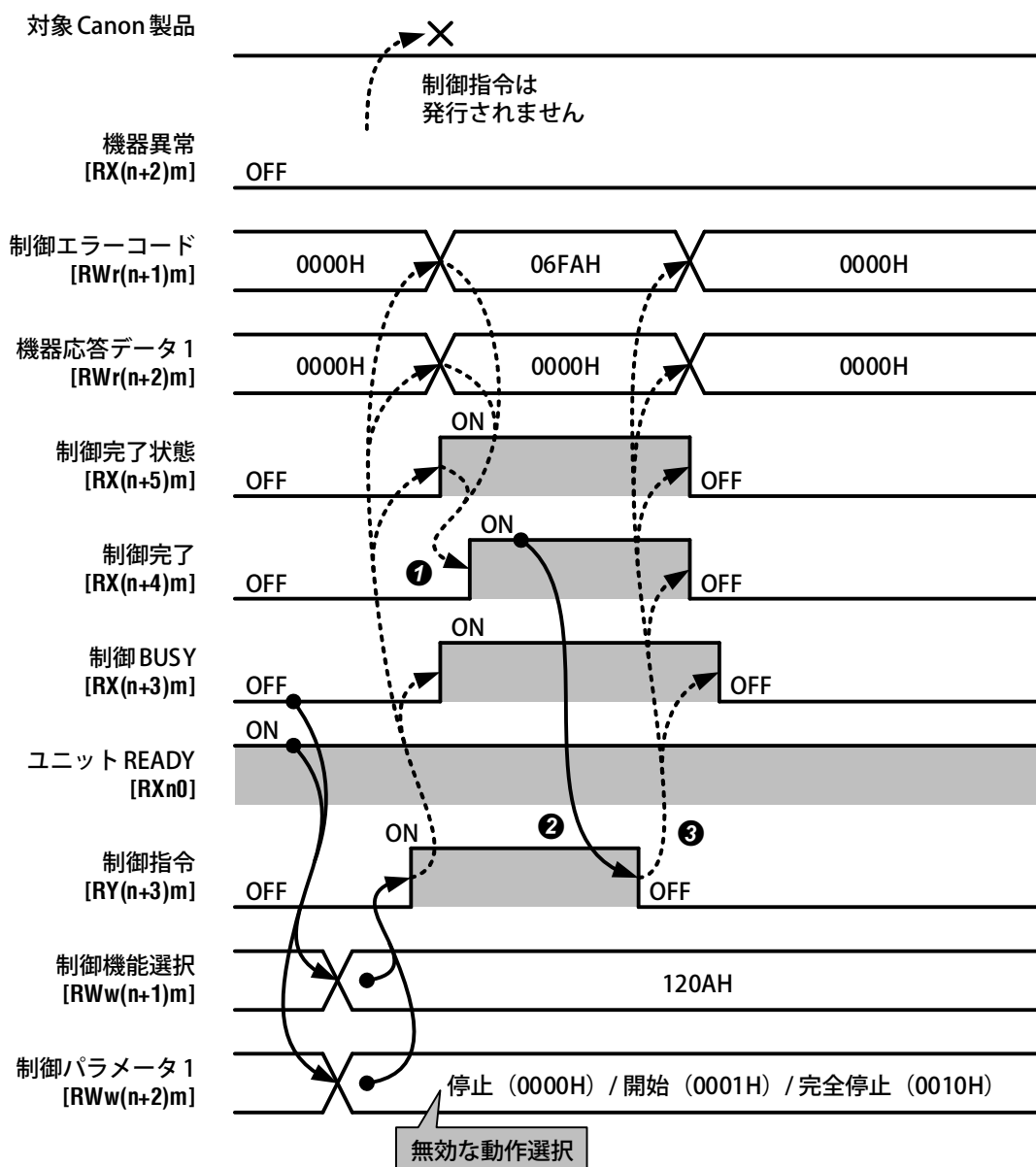
- ① ユニット READY [RXn0] が ON，制御 BUSY [RX(n+3)m] が OFF であることを確認し，以下のリモート レジスタに値を設定します。
 - ・ 制御機能選択 [RWw(n+1)m] : 120AH (Canon アップロード御機能)
 - ・ 制御パラメータ 1 [RWw(n+2)m] : 動作選択 (アップロード停止 = 0000H, アップロード開始 = 0001H, 完全停止 = 0010H)
- ② 制御指令 [RY(n+3)m] を ON させると，制御 BUSY [RX(n+3)m] が ON になり，対象の Canon 製品へのアップロードを制御する指令が発行されます。
- ③ 対象の Canon 製品から，制御指令に対する正常完了応答を受け取ると，以下のようにリモート入力信号の状態，リモート レジスタの値が更新されます。
 - ・ 制御エラーコード [RWr(n+1)m] : 0000H (エラーなし)
 - ・ 機器応答データ 1 [RWr(n+2)m] : 200 (00C8H) (ステータス コード : OK)
 - ・ 制御完了 [RX(n+4)m] : ON
 - ・ 制御完了状態 [RX(n+5)m] : OFF
- ④ 制御完了 [RX(n+4)m] の ON を確認し，制御指令 [RY(n+3)m] を OFF させます。
- ⑤ 制御指令 [RY(n+3)m] を OFF させると，以下のようにリモート入力信号の状態，リモート レジスタの値が，すべてクリア (OFF / 0000H) されます。
 - ・ 制御エラーコード [RWr(n+1)m] : 0000H
 - ・ 機器応答データ 1 [RWr(n+2)m] : 0000H
 - ・ 制御完了 [RX(n+4)m] : OFF
 - ・ 制御完了状態 [RX(n+5)m] : OFF
 - ・ 制御 BUSY [RX(n+3)m] : OFF (次の制御指令を受け付け可能となった時点で OFF になります。)

Point

本機能を使用して，Canon 製品でアップロード処理を行うためには，あらかじめ対象の Canon 製品にアップロードに関する設定を行っておく必要があります。

■ 無効な動作選択を指定した場合（異常系）

- > カメラI/Fユニットにて実施（自動実行：ユーザ操作不要）
 —————> シーケンサプログラムにて実施（ユーザ操作により実施）



- ・ n は CC IE Field 構成設定により、カメラ I/F ユニットに割り付けられた先頭アドレスです。
- ・ m は機器番号 1 ～ 16 に対応する値で、0 ～ F を表します。例えば、機器 13 に対応する m は、C です。
例えば、ECLEF-NV1G-04 の場合、登録可能なネットワーク機器は、最大 4 台のため、m は 0 ～ 3 となります。

① 制御指令 [RY(n+3)m] を ON させると、制御 BUSY [RX(n+3)m] が ON になります。

制御パラメータ 1 [RWw(n+2)m] に設定範囲外の値を設定している場合、以下のようにリモート入力信号の状態、リモートレジスタの値が更新されます。

- ・ 制御エラーコード [RWr(n+1)m] : 06FAH (設定パラメータ異常)
- ・ 機器応答データ 1 [RWr(n+2)m] : 0000H
- ・ 制御完了 [RX(n+4)m] : ON
- ・ 制御完了状態 [RX(n+5)m] : ON

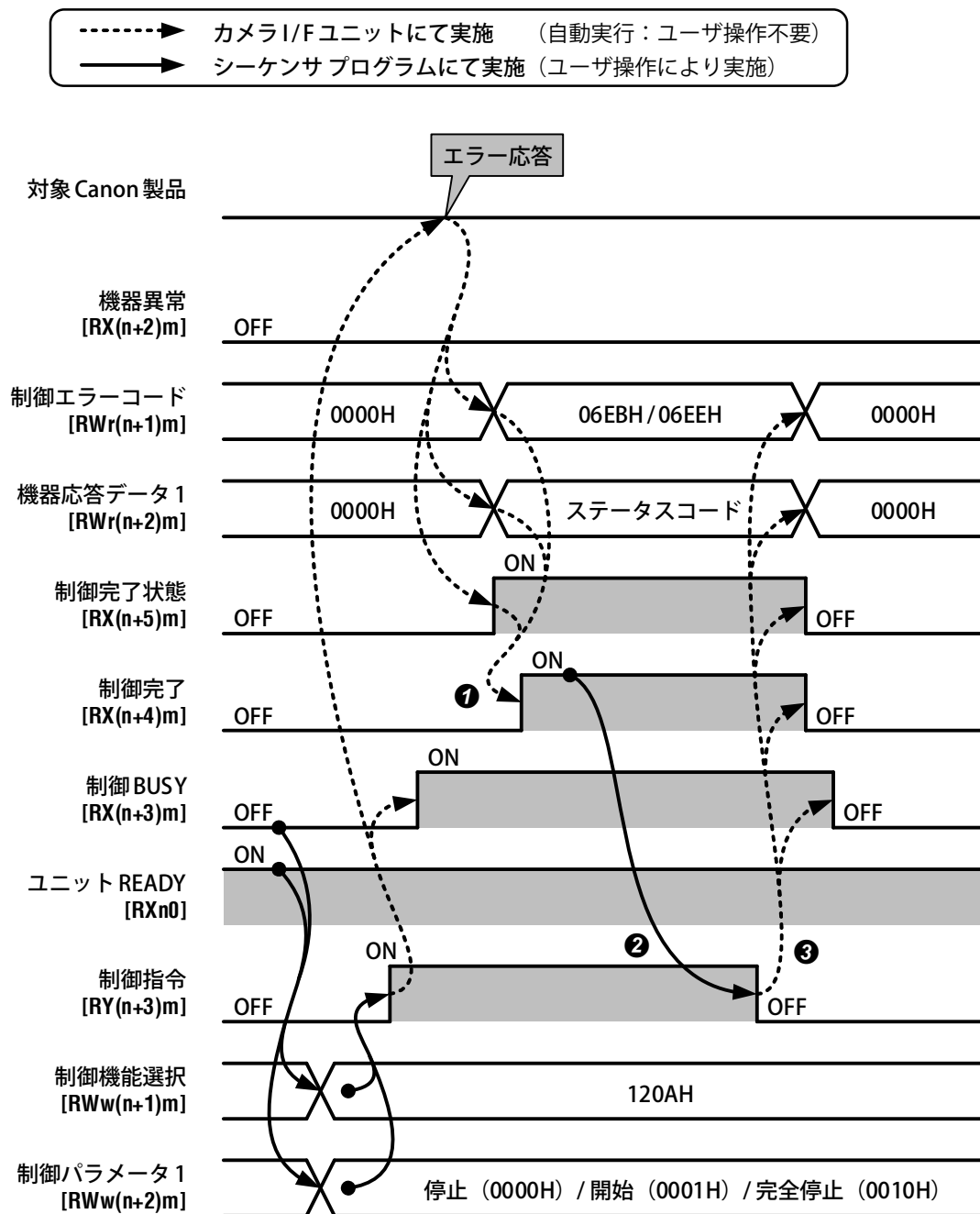
このとき、対象の Canon 製品へアップロード制御指令は発行されません。

② エラーの内容を確認し、制御指令 [RY(n+3)m] を OFF させます。なお、エラーの発生は、制御完了 [RX(n+4)m] が ON になった時点で、制御完了状態 [RX(n+5)m] が ON していることで判断します。このとき、制御エラーコード [RWr(n+1)m] に格納されているエラーコードにより、エラーの内容を確認できます。

③ 制御指令 [RY(n+3)m] を OFF させると、以下のようにリモート入力信号の状態、リモートレジスタの値が、すべてクリア (OFF / 0000H) されます。

- ・ 制御エラーコード [RWr(n+1)m] : 0000H
- ・ 機器応答データ 1 [RWr(n+2)m] : 0000H
- ・ 制御完了 [RX(n+4)m] : OFF
- ・ 制御完了状態 [RX(n+5)m] : OFF
- ・ 制御 BUSY [RX(n+3)m] : OFF (次の制御指令を受け付け可能となった時点で OFF になります。)

■ Canon 製品からエラー応答が返る場合（異常系）



- ・ n は CC IE Field 構成設定により、カメラ I/F ユニットに割り付けられた先頭アドレスです。
- ・ m は機器番号 1 ～ 16 に対応する値で、0 ～ F を表します。例えば、機器 13 に対応する m は、C です。
例えば、ECLEF-NV1G-04 の場合、登録可能なネットワーク機器は、最大 4 台のため、m は 0 ～ 3 となります。

❶ Canon 製品の仕様や設定によって、送信した指令に対してエラー応答が返る場合、以下のようにリモート入力信号の状態、リモートレジスタの値が更新されます。

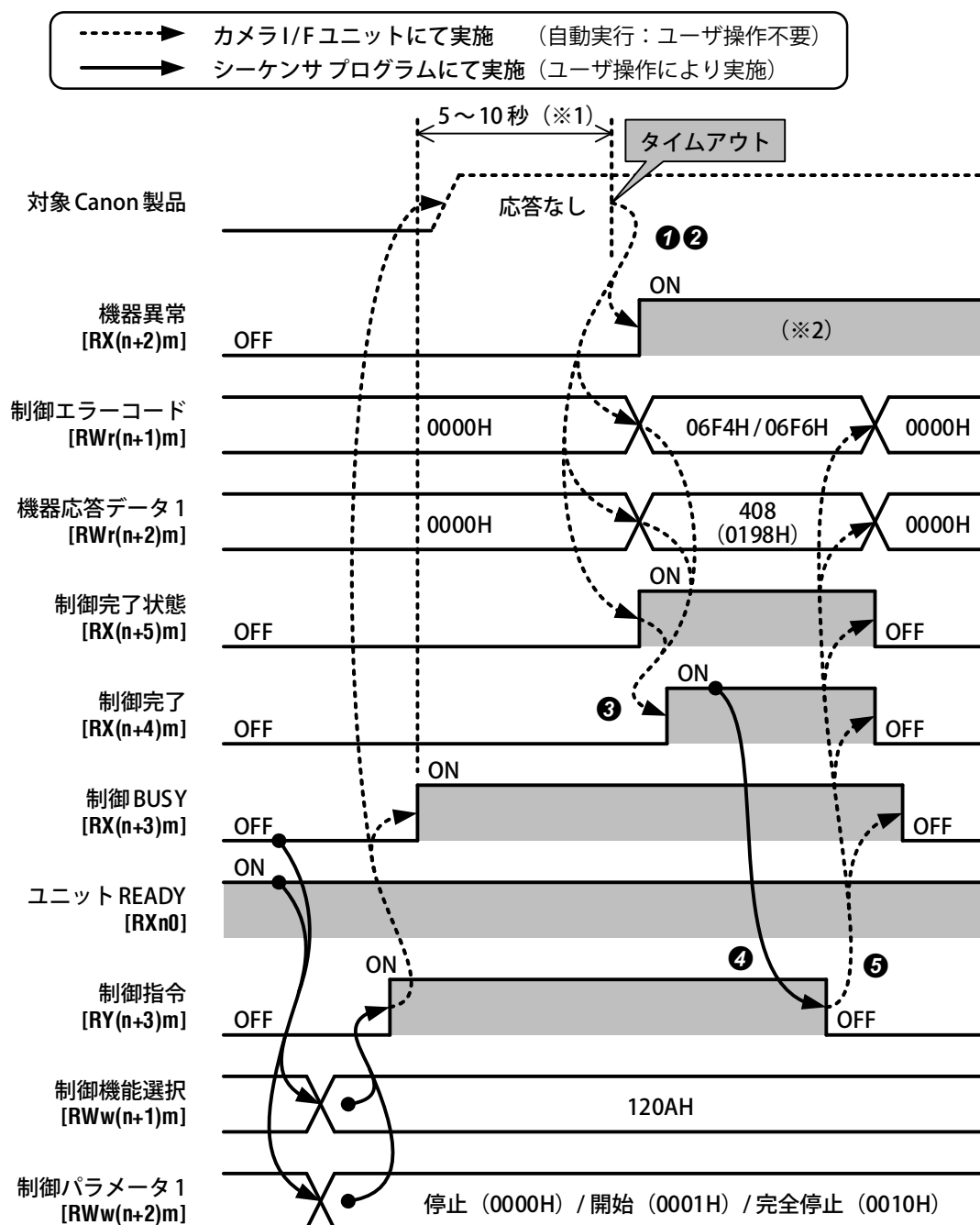
- ・ 制御エラーコード [RWr(n+1)m] : 06EBH (BASIC 認証エラー：BASIC 認証が必要な機器に対して認証に失敗),
06EEH (DIGEST 認証エラーを含むエラー応答)
- ・ 機器応答データ 1 [RWr(n+2)m] : ステータスコード (192 ページ HTTP ステータスコード一覧)
- ・ 制御完了 [RX(n+4)m] : ON
- ・ 制御完了状態 [RX(n+5)m] : ON

❷ エラーの内容を確認し、制御指令 [RY(n+3)m] を OFF させます。なお、エラーの発生は、制御完了 [RX(n+4)m] が ON になった時点で、制御完了状態 [RX(n+5)m] が ON していることで判断します。このとき、制御エラーコード [RWr(n+1)m] に格納されているエラーコードにより、エラーの内容を確認できます。

❸ 制御指令 [RY(n+3)m] を OFF させると、以下のようにリモート入力信号の状態、リモートレジスタの値が、すべてクリア (OFF / 0000H) されます。

- ・ 制御エラーコード [RWr(n+1)m] : 0000H
- ・ 機器応答データ 1 [RWr(n+2)m] : 0000H
- ・ 制御完了 [RX(n+4)m] : OFF
- ・ 制御完了状態 [RX(n+5)m] : OFF
- ・ 制御 BUSY [RX(n+3)m] : OFF (次の制御指令を受け付け可能となった時点で OFF になります。)

■ Canon 製品から応答がない場合（異常系）



(※1) Canon 製品の接続状態や設定によって、タイムアウト判定されるまでの時間が変わります。

(※2) 接続タイムアウトエラーが発生した場合、機器異常 [RX(n+2)m] が ON になります。

応答タイムアウトエラーが発生した場合、機器異常 [RX(n+2)m] は変化しません。

- ・ n は CC IE Field 構成設定により、カメラ I/F ユニットの割り付けられた先頭アドレスです。
- ・ m は機器番号 1 ～ 16 に対応する値で、0 ～ F を表します。例えば、機器 13 に対応する m は、C です。
例えば、ECLEF-NV1G-04 の場合、登録可能なネットワーク機器は、最大 4 台のため、m は 0 ～ 3 となります。

- ① 制御 BUSY [RX(n+3)m] の ON から 5 秒経過した時点で、ソケットの接続ができていない場合、この時点でタイムアウトエラー（接続タイムアウト）となります。
- ② ソケットの接続に成功した場合、対象の Canon 製品へアップロード制御指令を発行します。
制御指令に対する応答がない場合、タイムアウトエラー（応答タイムアウト）となります。
- ③ タイムアウトエラー発生時は、以下のようにリモート入力信号の状態、リモート レジスタの値が更新されます。
 - ・ 制御エラーコード [RWr(n+1)m] : 06F6H（接続タイムアウト）、06F4H（応答タイムアウト）
 - ・ 機器応答データ 1 [RWr(n+2)m] : 408（0198H）（ステータスコード：Request Timeout）
 - ・ 制御完了 [RX(n+4)m] : ON
 - ・ 制御完了状態 [RX(n+5)m] : ON
 - ・ 機器異常 [RX(n+2)m] : ON（接続タイムアウト）、変化なし（応答タイムアウト）
- ④ エラーの内容を確認し、制御指令 [RY(n+3)m] を OFF させます。なお、エラーの発生は、制御完了 [RX(n+4)m] が ON になった時点で、制御完了状態 [RX(n+5)m] が ON していることで判断します。このとき、制御エラーコード [RWr(n+1)m] に格納されているエラーコードにより、エラーの内容を確認できます。
- ⑤ 制御指令 [RY(n+3)m] を OFF させると、以下のようにリモート入力信号の状態、リモート レジスタの値が、すべてクリア（OFF / 0000H）されます。
 - ・ 制御エラーコード [RWr(n+1)m] : 0000H
 - ・ 機器応答データ 1 [RWr(n+2)m] : 0000H
 - ・ 制御完了 [RX(n+4)m] : OFF
 - ・ 制御完了状態 [RX(n+5)m] : OFF
 - ・ 制御 BUSY [RX(n+3)m] : OFF（次の制御指令を受け付け可能となった時点で OFF になります。）

Point

ONVIF 機能を有効として登録している機器に対しては、機器異常 [RX(n+2)m] が ON している期間、定期的に復旧確認機能が実行され、対象機器との正常な通信を確認できた時点で、自動的に機器異常 [RX(n+2)m] が OFF します。

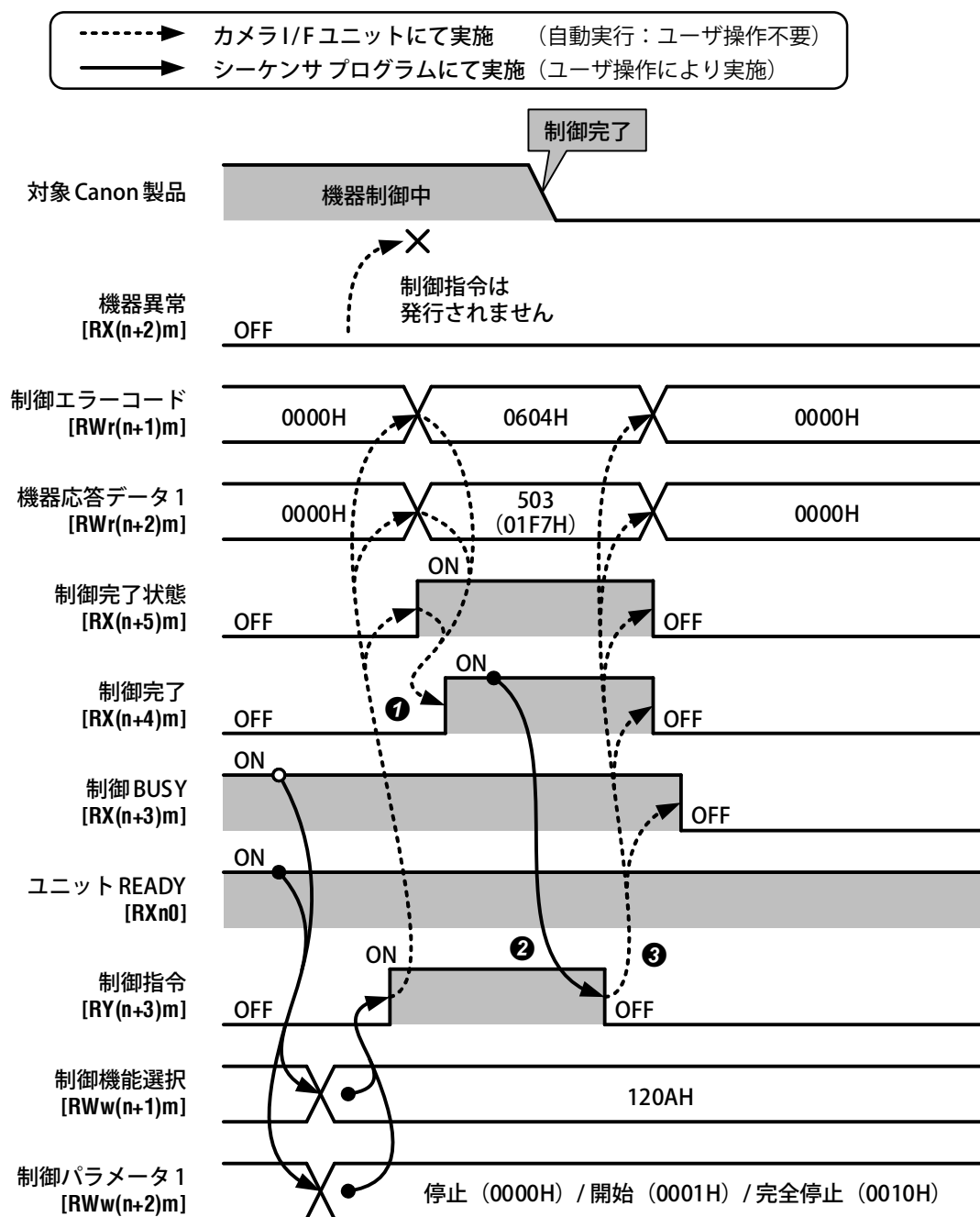
📖 ユーザーズ マニュアル（詳細編）[50CM-D180206] 復旧確認機能

ONVIF 機能を無効として登録している機器については、復旧確認機能が動作しないため、手動で機器異常 [RX(n+2)m] を OFF させる必要があります。

📖 ユーザーズ マニュアル（詳細編）[50CM-D180206] HTTP リクエスト送信機能（GET）[サイクリック]

※ Canon アップロード制御機能を正常完了させることで、機器異常 [RX(n+2)m] を OFF にできます。

■ 制御 BUSY [RX(n+3)m] が ON の状態で、制御指令 [RY(n+3)m] を ON した場合（異常系）



- ・ n は CC IE Field 構成設定により、カメラ I/F ユニットに割り付けられた先頭アドレスです。
- ・ m は機器番号 1 ～ 16 に対応する値で、0 ～ F を表します。例えば、機器 13 に対応する m は、C です。
例えば、ECLEF-NV1G-04 の場合、登録可能なネットワーク機器は、最大 4 台のため、m は 0 ～ 3 となります。

❶ 制御 BUSY [RX(n+3)m] が ON の状態で、制御指令 [RY(n+3)m] を ON させると、以下のようにリモート入力信号の状態、リモートレジスタの値が更新されます。

- ・ 制御エラーコード [RWr(n+1)m] : 0604H (BUSY 中指令)
- ・ 機器応答データ 1 [RWr(n+2)m] : 503 (01F7H) (ステータスコード : Service Unavailable)
- ・ 制御完了 [RX(n+4)m] : ON
- ・ 制御完了状態 [RX(n+5)m] : ON

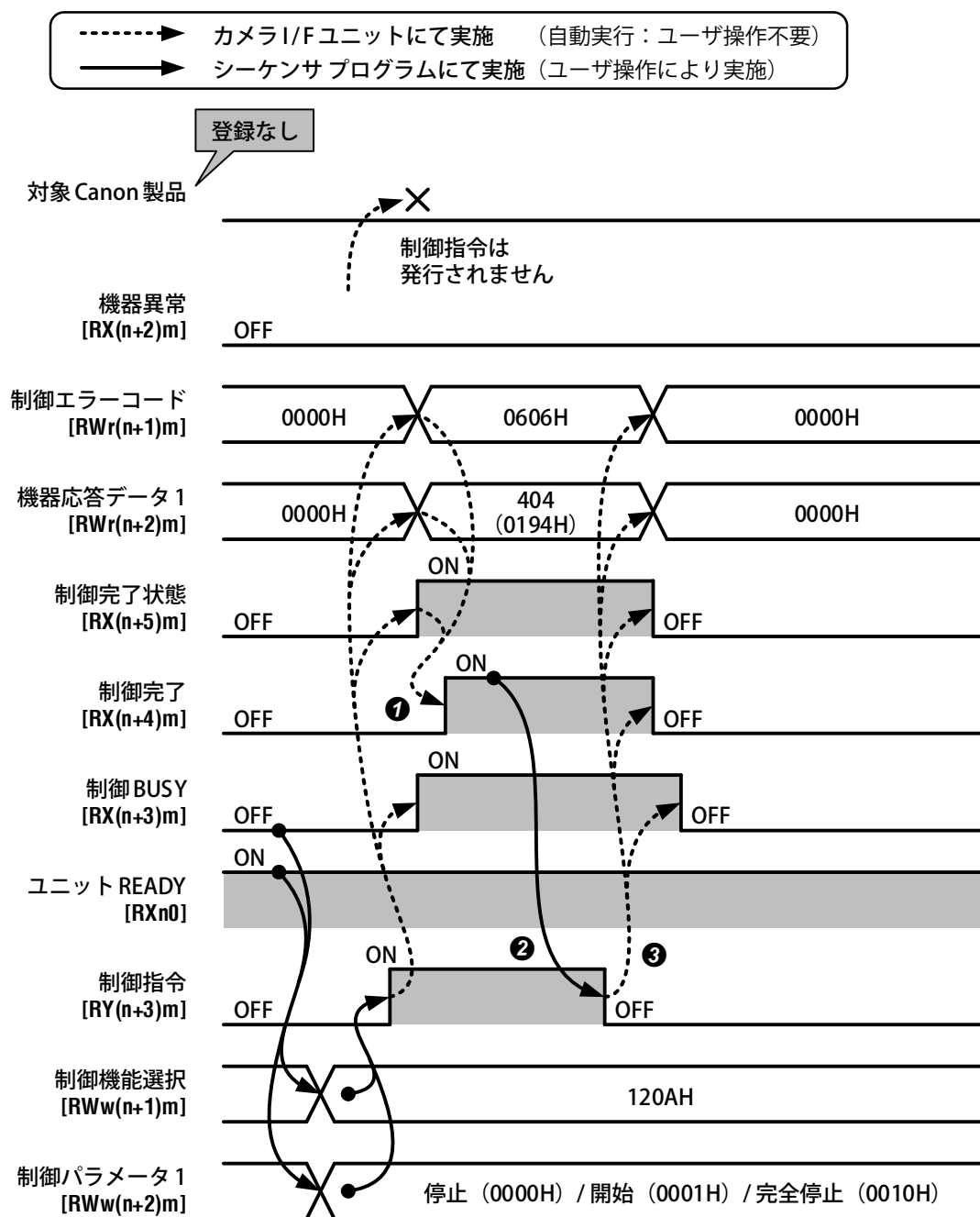
このとき、対象の Canon 製品へアップロード制御指令は発行されません。

❷ エラーの内容を確認し、制御指令 [RY(n+3)m] を OFF させます。なお、エラーの発生は、制御完了 [RX(n+4)m] が ON になった時点で、制御完了状態 [RX(n+5)m] が ON していることで判断します。このとき、制御エラーコード [RWr(n+1)m] に格納されているエラーコードにより、エラーの内容を確認できます。

❸ 制御指令 [RY(n+3)m] を OFF させると、以下のようにリモート入力信号の状態、リモートレジスタの値が、すべてクリア (OFF / 0000H) されます。

- ・ 制御エラーコード [RWr(n+1)m] : 0000H
- ・ 機器応答データ 1 [RWr(n+2)m] : 0000H
- ・ 制御完了 [RX(n+4)m] : OFF
- ・ 制御完了状態 [RX(n+5)m] : OFF
- ・ 制御 BUSY [RX(n+3)m] : OFF (次の制御指令を受け付け可能となった時点で OFF になります。)

■ ネットワーク機器が登録されていない場合（異常系）



- ・ n は CC IE Field 構成設定により、カメラ I/F ユニットの割り付けられた先頭アドレスです。
- ・ m は機器番号 1 ～ 16 に対応する値で、0 ～ F を表します。例えば、機器 13 に対応する m は、C です。
例えば、ECLEF-NV1G-04 の場合、登録可能なネットワーク機器は、最大 4 台のため、m は 0 ～ 3 となります。

❶ 対象の機器番号にネットワーク機器が登録されていない場合、制御指令 [RY(n+3)m] を ON させると、以下のようにリモート入力信号の状態、リモートレジスタの値が更新されます。

- ・ 制御エラーコード [RWr(n+1)m] : 0606H (機器未登録)
- ・ 機器応答データ 1 [RWr(n+2)m] : 404 (0194H) (ステータスコード : Not Found)
- ・ 制御完了 [RX(n+4)m] : ON
- ・ 制御完了状態 [RX(n+5)m] : ON

このとき、対象の Canon 製品へアップロード制御指令は発行されません。

❷ エラーの内容を確認し、制御指令 [RY(n+3)m] を OFF させます。なお、エラーの発生は、制御完了 [RX(n+4)m] が ON になった時点で、制御完了状態 [RX(n+5)m] が ON していることで判断します。このとき、制御エラーコード [RWr(n+1)m] に格納されているエラーコードにより、エラーの内容を確認できます。

❸ 制御指令 [RY(n+3)m] を OFF させると、以下のようにリモート入力信号の状態、リモートレジスタの値が、すべてクリア (OFF / 0000H) されます。

- ・ 制御エラーコード [RWr(n+1)m] : 0000H
- ・ 機器応答データ 1 [RWr(n+2)m] : 0000H
- ・ 制御完了 [RX(n+4)m] : OFF
- ・ 制御完了状態 [RX(n+5)m] : OFF
- ・ 制御 BUSY [RX(n+3)m] : OFF (次の制御指令を受け付け可能となった時点で OFF になります。)